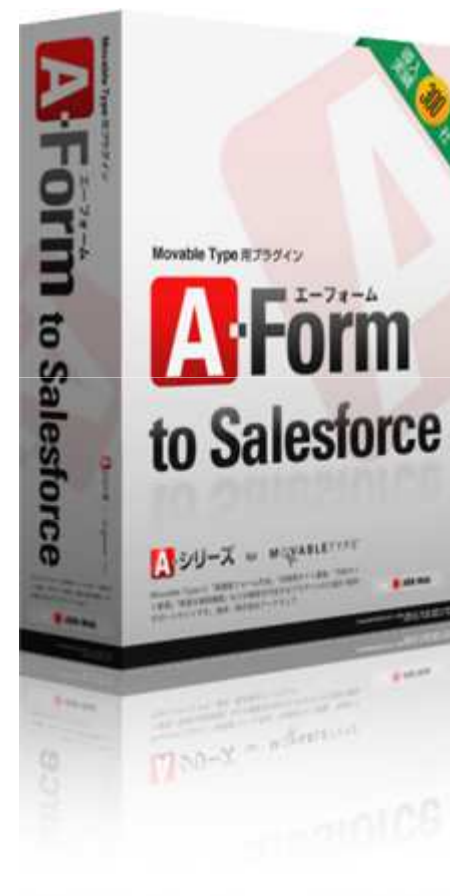


# A-Form to Salesforce のご紹介

初版: 2012-11-09a



## A-Form to Salesforceについて

「A-Form to Salesforce」は、Movable Type用フォーム作成プラグイン「A-Form」から、クラウド型CRMサービス「Salesforce」へのデータ投入を可能にする機能拡張パッケージ(Movable Typeプラグイン)です。

Movable Typeで構築された企業サイトや商品販促ページ上に設置したお問い合わせフォーム、資料請求フォーム、お見積もり依頼フォームなどから、御社のSalesforce上のデータベースに直接情報を投入することができます。



+

A-Form to Salesforce  
を追加インストール

Web-to-リード

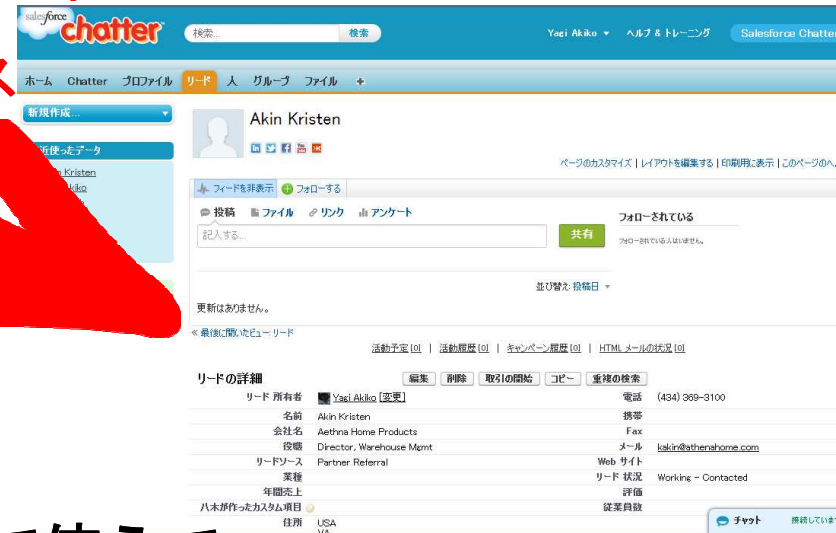
Web-to-ケース

### お問い合わせ

お問い合わせはこちらから...

お問い合わせ(global フォーム003)

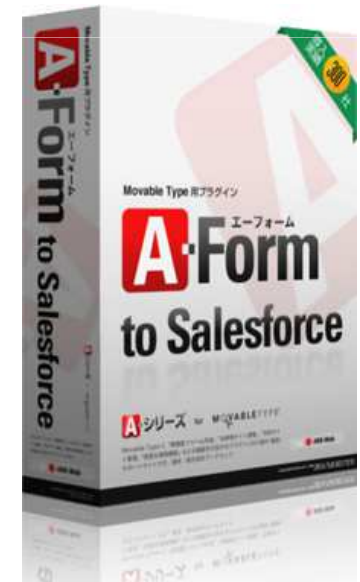
お問い合わせフォームのスクリーンショット。入力欄には「氏名」、「メールアドレス」、「お問い合わせ内容」があり、「個人情報保護方針」の同意欄も含まれています。



設定するだけで使えて  
プログラム, HTMLスキル不要

## 機能と特徴

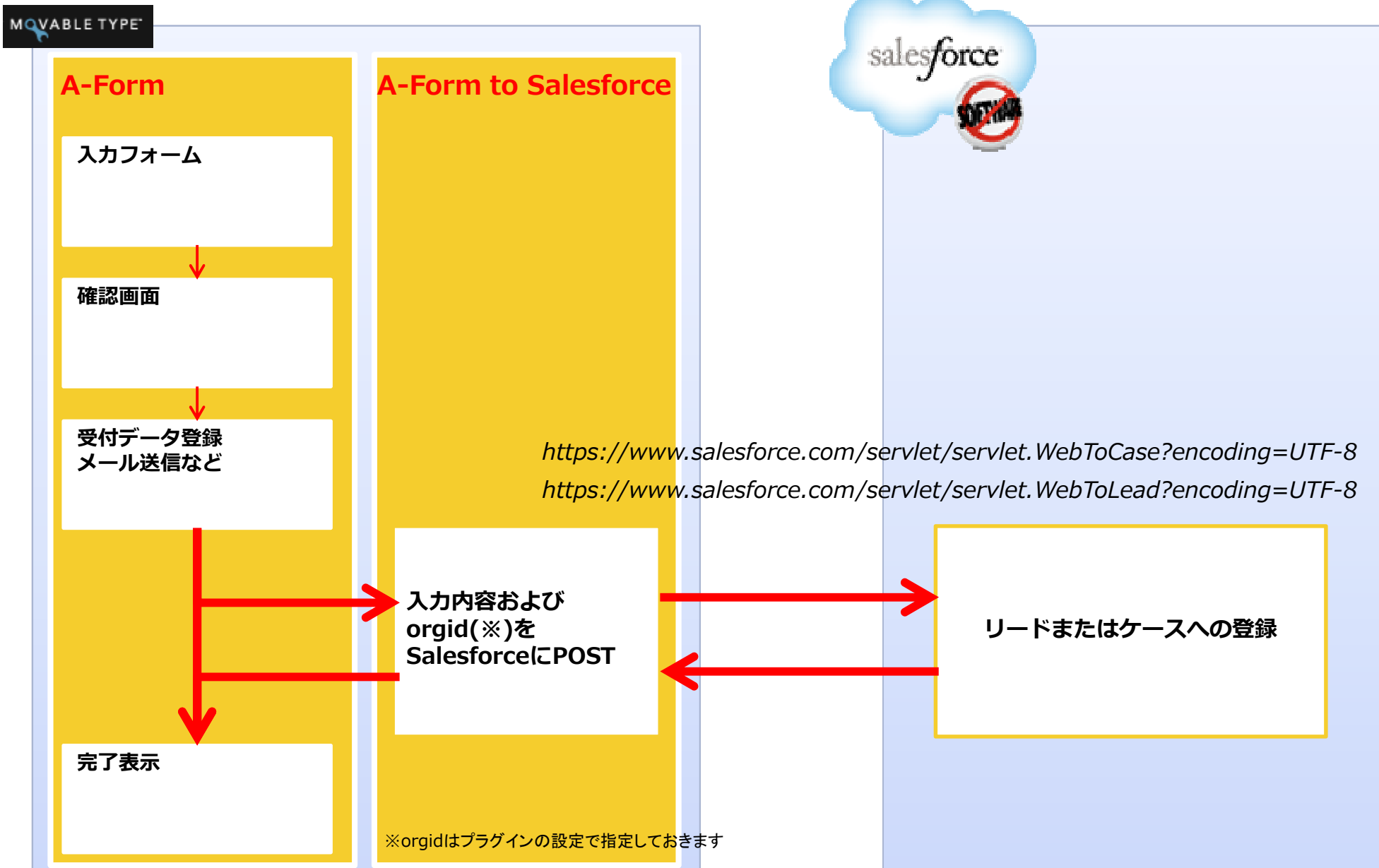
- A-Formで受け付けた問い合わせデータを、Salesforceの「リード」(Web-to-リード Web to Lead)、「ケース」(Web-to-ケース Web to Case)のどちらか、または両方に自動登録可能
- Salesforceとのひも付けは、フォーム上の各入力項目のIDと、Salesforce側の「リード」「ケース」の項目名を合わせておくだけの簡単設定
- A-Form PC, A-Form PC/Mobile、A-Member PC, A-Reserve PCで動作可能  
※A-Form 等のバージョン3.2以上との組み合わせで動きます。
- すでにA-Formなどをご利用中の方も、本プラグインを追加インストールするだけでSalesforce機能が利用可能になります。



価格 52,500円(税込)

※A-Form本体は別売りです。別途ご用意ください。

# A-Form to Salesforce概念図



## 簡易マニュアル – 初期設定: プラグインインストール

- 1. A-Form (A-Member, A-Reserve) がインストールされ初期設定が済んでいるものとします。
- 2. Aform to Salesforceをインストールします (ファイルを所定の場所にアップロード)。



movabletype™ ユーザー: admin | ヘルプ: サインアウト

システム

ウェブサイト  
ブログ  
ブログ記事  
ウェブページ  
アイテム  
コメント  
ユーザー  
コメント投稿者  
デザイン

システムのプラグイン設定  
 ● [プラグインを探す](#)

**プラグイン**

 A-Form 3.2	●有効	無効
 AFormSalesforce 1.0	●有効	無効
 Facebook Commenters 1.22	●有効	無効
 Feeds.App Lite 1.21	●有効	無効
 Multi Blog 2.2	●有効	無効

**プラグインシステム**  
 プラグインの利用をシステムレベルで設定します。  
 プラグインを利用しない

## 簡易マニュアル - 初期設定: OrgIDの設定

- システム > プラグイン設定で, AFormSalesForceの「設定」をクリックします。
- ご自身の『Salesforce Web-To-リード oid』を入力して「保存」します。

movabletype™ ユーザー: admin | ヘルプ | サインアウト

システム

システムのプラグイン設定

プラグインを選択

プラグイン

A-Form 3.2 有効 無効

AFormSalesForce 1.0 有効 無効

設定

Salesforce Web-To-リード oid: 00DA0000000JuwN

APIの認証に使うoidを設定してください。

変更を保存 初期化

Facebook Commenters 1.22 有効 無効

Feeds.App Lite 1.21 有効 無効

プラグインシステム

プラグインの利用をシステムレベルで設定します。

プラグインを利用しない

OidはSalesForceにログインした画面で、確認できます。

force.com

組織情報(株式会社アーケブ)

組織プロフィールです。

ユーザーライセンス | 連絡先 | ヘルプ

組織の概要

組織名: 株式会社アーケブ

主組織者: 竹村 光生

住所: JP, 104-0061 東京都

会社年次報告書月: 月

ニュースレター: ニュースレター

管理者向けニュースレター: [checked]

システムメンテナンスに関する通知を承認: [checked]

システムダウンタイムに関する通知を承認: [checked]

電話: 03-5250-3221

Fax: [blank]

組織のデフォルト言語: 日本語 (日本)

ユーザーのデフォルト言語: 日本語

タイムゾーン: (GMT+09:00) 日本標準時 (Asia/Tokyo)

通貨: 日本語 (日本)

データの取得ディスク量: 300 KB (1M) [参照]

ファイルの使用ディスク量: 0 B (0M) [参照]

API 概要表 (この 24 時間以内): 0 (5,000 最大)

組織のロケール: 項目: 0 (0 最大)

組織 ID: 00DA0000000JuwN

管理者: 竹村 光生, 2010/02/12 2017

組織情報

組織情報

組織 ID: 00DA0000000JuwN

管理者: 竹村 光生, 2010/02/12 2017

ユーザーライセンス

名前	状況	ライセンス数	合計	使用ライセンス	ライセンス残数	有効期限
Salesforce Platform	有効	3	3	0	3	

## 簡易マニュアル - Salesforce連携したいフォームを選択

movabletype admin ヘルプ サインアウト

mt512-salesforce blog 新規作成

ブログ記事 フォームの一覧  
作成したフォームの記事に埋め込むには、目的のブログ記事あるいはウェブページ内に[[aform:XXX]] (XXX部分はフォームIDの3桁の数字) と記入してください。

アイテム  
タグ  
コメント  
メンバー  
デザイン  
カスタムフィールド

●新しいフォームを作成する

すべてのフォーム

操作	フォームID	フォーム名	ブログ	フォームの...	コンバージョン...	表示
<a href="#">[複製]</a> <a href="#">[削除]</a>	001	テストでざー	blog	有効	54.55%	⊞
<a href="#">[複製]</a> <a href="#">[削除]</a>	002	コピーテストでざー	blog	有効	100.00%	⊞

← 最初 前 1 - 2 / 2 次 最後 →

→ A-Formの一覧を開き、Salesforce連携したいフォームを選びます。

movabletype admin ヘルプ サインアウト

mt512-salesforce blog 新規作成

ブログ記事 テストでざーの編集(aform001)

ウェブページ  
アイテム  
タグ  
コメント  
メンバー  
デザイン  
カスタムフィールド  
設定  
ツール  
A-Form

◀ 前 フォームの一覧 次 ▶

フォーム編集 **詳細設定** 受付データ管理 アクセスレポート 自動疎通テスト

フォーム名の指定  
フォームにわかりやすい名前をつけます。  
ここで指定したフォーム名は、生成されるフォームの先頭に見出しとして表示されます。  
フォームを埋め込んだページのTITLEタグの値には影響を与えません。

フォーム名

使用言語  
使用言語

送信完了時の動作

Salesforce連携

投稿内容をSalesforceの  
リードとして追加する

投稿内容をSalesforceの  
ケースとして追加する

保存

- 詳細設定タブをクリック
- Salesforceのセール, ケースのうち投稿したい方にチェックを入れます。両方チェックも可能です。

## 簡易マニュアル - 入力フィールドとSalesforce側のフィールド間のひも付け

A-Form側の入力フィールドとWeb-to-セール側の項目間の対応付けを設定します。

➔ 「フォーム編集」タブをクリックします。

➔ パーツIDを, 投稿先のSalesforceリード項目名と同じにします。

名前 フォームの一覧 次

フォーム編集 | 詳細設定 | 受付データ | レポート | 疎通テスト | 埋め込み先 | 支払方法管理

氏名 **[必須入力]**  
ID値: name  
入力例を表示しない  
文字数制限: 制限しない

メールアドレス **[項目名編集]** **[必須入力]**  
ID値: Email **OK**  
入力例: foo@example.com  
文字数制限: 制限しない  
 このアドレスにも控えメールを送る  
 確認用に2回入力させる

Fax番号 **[任意入力]**  
ID値: Fax  
入力例: 0312345678  
文字数制限: 制限しない

項目名は, Salesforceのリード>項目ページで確認できます。

**Salesforceリード側の項目名が  
"Email"ならフォーム側のパーツID値を"Email"に設定**

アクション	項目の表示ラベル	項目名	データ型	制御項目
編集	Fax	Fax	Fax	
編集	Fax 送信除外	HasOptedOutOfFax	チェックボックス	
編集	Web サイト	Website	LURL(255)	
編集	キャンペーン	Campaign	参照関係(キャンペーン)	
編集	メール	Email	メール	
編集	メール送信除外	HasOptedOutOfEmail	チェックボックス	
閲覧   編集	リードソース	LeadSource	選択リスト	
編集	リード所有者	Owner	参照関係(ユーザー)	
閲覧   編集	リード状況	Status	選択リスト	
編集	会社名	Company	テキスト(255)	
閲覧   編集	業種	Industry	選択リスト	
編集	携帯	MobilePhone	電話	
編集	最終移行日	LastModifiedDate	日付	
編集	最終更新者	LastModifiedBy	参照関係(ユーザー)	
編集	作成者	CreatedBy	参照関係(ユーザー)	
閲覧	住所	Address	住所	
編集	従業員数	NumberOfEmployees	数値(0)	
編集	説明	Description	ロングテキストエリア(2000)	
編集	電話	Phone	電話	



## 簡易マニュアル - 完了！

- 以上で、設定準備完了です！
- これで、フォームが送信されると、Salesforceに投稿される状態になりました。実際にフォームに入力して、試してみましょう。